



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 村上開明堂 上場取引所 東
 コード番号 7292 URL <http://www.murakami-kaimeido.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経営管理部長 (氏名) 長谷川 猛 TEL 054-253-1811
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	43,913	13.8	3,267	6.8	3,572	5.6	3,232	83.1
24年3月期第3四半期	38,600	△10.8	3,059	△37.7	3,384	△34.5	1,764	△43.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,474百万円 (173.0%) 24年3月期第3四半期 1,272百万円 (△57.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	249.79	—
24年3月期第3四半期	136.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	47,949	32,299	65.1	2,411.27
24年3月期	46,755	29,147	60.2	2,175.37

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 31,199百万円 24年3月期 28,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	10.00	—		
25年3月期(予想)				8.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成25年3月期第2四半期末1株当たり配当金10円00銭には、創業130年記念配当2円00銭が含まれております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	6.5	4,250	△2.4	4,700	△10.0	3,500	43.4	270.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）一、除外 1社（社名）嘉興村上開明堂汽车配件有限公司
詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成法に関する規則」第10条の5に該当するもであります。詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・詳細再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	13,100,000株	24年3月期	13,100,000株
25年3月期3Q	161,144株	24年3月期	159,775株
25年3月期3Q	12,939,497株	24年3月期3Q	12,942,136株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国で緩やかな回復傾向が見られたものの、欧州では債務問題長期化により依然景気低迷が続いております。また中国やインドの経済成長も減速しており、先行き不透明な状況が続きました。一方、わが国経済は、東日本大震災からの復興需要などにより緩やかな復調が見られるものの、円高や海外経済の減速を受けた輸出不振などを背景に、全体的に弱含みの動きとなっています。

主要取引先であります自動車業界において、国内自動車生産では、震災後の復興需要に加え、「エコカー補助金」による環境対応車普及策の効果により前年同期を上回る結果となりました。また海外においては、北米における堅調な需要の伸びと新興国市場での生産拡大により、自動車生産台数は前年同期を上回ることとなりました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間では、主力製品である自動車用バックミラーの販売が好調に推移した結果、売上高は43,913百万円（前年同期比13.8%増）と大きく増加いたしました。利益につきましても、売上高増加等により、営業利益は3,267百万円（前年同期比6.8%増）、経常利益は3,572百万円（前年同期比5.6%増）、四半期純利益は3,232百万円（前年同期比83.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①日本

震災後の復興需要と「エコカー補助金」による需要の増加により、売上高は29,521百万円（前年同期比10.7%増）となり、営業利益は2,518百万円（前年同期比26.8%増）となりました。

②アジア

市場における自動車需要の増加により、売上高は10,300百万円（前年同期比15.4%増）となりました。一方、利益面につきましては、洪水被害のあったタイ国生産拠点での一時的なコスト増加などの影響により、営業利益は678百万円（前年同期比44.0%減）となりました。

③北米

自動車需要の堅調な回復により、自動車生産台数が増加した結果、売上高は4,091百万円（前年同期比36.4%増）となり、営業利益は106百万円（前年同期は営業損失114百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、47,949百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,194百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が3,292百万円増加、受取手形及び売掛金が1,715百万円減少、電子記録債権が169百万円減少、商品及び製品が109百万円減少したことなどによるものです。

負債の残高は、15,649百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,958百万円減少いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が1,542百万円減少、未払法人税等が313百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の残高は、32,299百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,152百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が2,999百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では平成24年5月14日に公表いたしました業績予想について、特に変更はありませんが、今後様々な要因により予想数値の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当四半期連結累計期間において、嘉興村上開明堂汽车配件有限公司は嘉興村上石崎汽车配件有限公司（現社名 嘉興村上汽车配件有限公司）に吸収合併されたため、連結の範囲から除外しておりますが、当社100%子会社同士の合併のため業績に与える影響はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,661	11,954
受取手形及び売掛金	8,440	6,725
電子記録債権	832	663
商品及び製品	878	769
仕掛品	599	817
未成工事支出金	197	278
原材料及び貯蔵品	1,519	1,536
繰延税金資産	802	816
その他	1,234	448
貸倒引当金	△15	△10
流動資産合計	23,151	23,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,652	11,520
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,839	△4,755
建物及び構築物（純額）	6,813	6,765
機械装置及び運搬具	18,343	18,812
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,057	△13,580
機械装置及び運搬具（純額）	4,286	5,232
工具、器具及び備品	14,805	14,981
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,042	△14,452
工具、器具及び備品（純額）	763	529
土地	5,362	5,254
リース資産	371	345
減価償却累計額及び減損損失累計額	△269	△276
リース資産（純額）	101	68
建設仮勘定	933	375
有形固定資産合計	18,260	18,226
無形固定資産		
投資その他の資産	476	473
投資有価証券	2,179	2,466
投資不動産	2,049	2,181
減価償却累計額及び減損損失累計額	△437	△455
投資不動産（純額）	1,612	1,726
繰延税金資産	349	346
その他	788	772
貸倒引当金	△62	△62
投資その他の資産合計	4,866	5,250
固定資産合計	23,603	23,950
資産合計	46,755	47,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,532	5,990
短期借入金	1,334	1,338
未払法人税等	753	440
製品保証引当金	945	903
賞与引当金	809	515
役員賞与引当金	16	9
その他	2,073	2,233
流動負債合計	13,466	11,431
固定負債		
長期借入金	1,676	1,860
退職給付引当金	1,369	1,324
役員退職慰労引当金	834	823
資産除去債務	60	56
その他	200	153
固定負債合計	4,141	4,218
負債合計	17,607	15,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,165	3,165
資本剰余金	3,528	3,528
利益剰余金	22,010	25,010
自己株式	△129	△130
株主資本合計	28,574	31,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	803	842
為替換算調整勘定	△1,228	△1,216
その他の包括利益累計額合計	△425	△373
少数株主持分	997	1,100
純資産合計	29,147	32,299
負債純資産合計	46,755	47,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	38,600	43,913
売上原価	32,257	37,134
売上総利益	6,342	6,778
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	587	581
貸倒引当金繰入額	—	0
役員報酬	205	216
従業員給料	1,049	1,129
賞与引当金繰入額	112	109
役員賞与引当金繰入額	26	9
退職給付費用	62	44
役員退職慰労引当金繰入額	42	33
福利厚生費	229	256
旅費交通費及び通信費	153	187
減価償却費	108	111
その他	705	831
販売費及び一般管理費合計	3,283	3,511
営業利益	3,059	3,267
営業外収益		
受取利息	8	18
受取配当金	36	40
受取地代家賃	74	115
受取ロイヤリティー	38	74
為替差益	—	6
開発業務受託料	92	28
その他	145	121
営業外収益合計	396	405
営業外費用		
支払利息	18	16
貸貸費用	24	33
為替差損	12	—
持分法による投資損失	—	44
その他	16	6
営業外費用合計	71	101
経常利益	3,384	3,572
特別利益		
固定資産売却益	2	16
受取保険金	—	1,155
負ののれん発生益	5	—
特別利益合計	7	1,171

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
特別損失		
固定資産処分損	61	106
特別損失合計	61	106
税金等調整前四半期純利益	3,330	4,637
法人税等	1,384	1,241
少数株主損益調整前四半期純利益	1,946	3,395
少数株主利益	181	163
四半期純利益	1,764	3,232

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,946	3,395
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△297	39
為替換算調整勘定	△371	39
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△0
その他の包括利益合計	△673	78
四半期包括利益	1,272	3,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,167	3,283
少数株主に係る四半期包括利益	105	191

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,678	8,923	2,998	38,600	—	38,600
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,209	393	1	2,605	—	2,605
計	28,888	9,316	3,000	41,205	—	41,205
セグメント利益又は損失（△）	1,986	1,212	△114	3,084	—	3,084

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：タイ、中国

北米：米国

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,084
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	268
全社費用（注）	△293
四半期連結損益計算書の営業利益	3,059

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,521	10,300	4,091	43,913	—	43,913
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,364	602	0	2,967	—	2,967
計	31,886	10,902	4,091	46,880	—	46,880
セグメント利益	2,518	678	106	3,303	—	3,303

（注） 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：タイ、中国

北米：米国

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	3,303
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	293
全社費用（注）	△329
四半期連結損益計算書の営業利益	3,267

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。